



認定こども園くるみで、ひなまつりお楽しみ会が行われました。園児達は、自作のひな人形をステージ上で紹介し、玉いれゲームやリレーゲームなどを楽しんだ後、ひな壇の前でクラスごとに分かれて記念撮影をしました。

広報に掲載した写真をご希望の方、広報に関するご意見ご要望は、総務課総務グループ（広報担当）までご連絡ください。
※写真は電子メール送信による提供も可能です
・電話 33-2111（内線34番）
・メール kouhou@chippubetsu.jp



秩父別小学校で第54回卒業証書授与式が行われました。式では、卒業生が自分の夢や両親・先生方に感謝の気持ちなどをステージ上で発表し、4月からの中学校生活に向けて思い出の詰まった学び舎を巣立ちました。



秩父別振興公社主催の「ご近所先生加工教室」が農産物加工センターくるりで行われました。今回は参加者でもある農家の主婦が講師となり、参加者はそれぞれ持参した米を用いて麴づくり挑戦しました。



J A 北いぶき青年部秩父別支部のメンバーが、農作業を体験してもらいながら早く部活動が開始できるようにと、中学校野球部員と一緒に学校グラウンドで融雪剤散布を行いました。作業後は一緒に弁当を食べ、交流を深めました。



認定こども園くるみで、卒園式が行われました。式では卒園児が一人ずつ将来の夢を発表し、卒業証書を受け取ったあと、自分の親に感謝の言葉を贈りました。我が子の成長に涙ぐむ親の姿もあり、会場は感動に包まれました。

西田康二前教育長 退任のあいさつ



雪がまだ残る中、色とりどりの服に身を包み子どもたちが元気に

学校へ通う姿に、本年も春の訪れを感じる今日この頃です。

さて、私こと、任期満了日であります3月31日をもちまして、教育長を退任いたしました。

顧みますと、平成27年4月に身に余る教育長の職責を担うこととなりましたが、同時に教育委員会制度改革の元年でもありました。

制度などが大幅に見直しされ、関心が高まる中、私なりに本町の特色を活かした教育全般の振興に微力ながら全力で傾注してまいりました。

その力を与えていただき、また退任の日を大過なく迎えられましたのも各関係団体や教育関係者の皆さん、そして町民の皆様のおかげと、心から厚くお礼を申し上げます。また、数多くの思い出の中でも、

昨年の中体連におきまして、野球部、女子バレーボール部ともに極めて少ない部員にも関わらず、弱腰にならず勇猛果敢に挑み続け、開校以来の快挙となる両部揃っての全道大会出場を手にしたその姿は、忘れることのない思い出となりました。

決して何事にも諦めず、人々を思いやる心を持ち続けながら成長を遂げていく素晴らしい秩父別の子どもたちの姿に、様々なことを学ばせていただくことができました。

そして、町職員として41年間を精一杯走りぬくことができましたのも、多くの皆様方からいただいた数多くのご教示、ご指導があったからこそだと、感謝の念でいっぱいであります。

結びに、秩父別町をはじめ、本町教育行政の限らない発展と町民の皆様方のご健勝とご多幸を心からご祈念申し上げます。退任の挨拶とさせていただきます。

小林宏明教育長 就任のあいさつ



平成30年4月1日付で、西田前教育長の後任として秩父別町教育

委員会教育長を拝命いたしました、小林宏明でございます。

昭和56年に赴任した宗谷管内の稚内市立稚内東小学校を皮切りに、小学校3校での教職員時代、4教育局

等の行政職時代と釧路での大学教授時代を経て、伊達市立関内小学校、伊達市立伊達西小学校、秩父別町立秩父別小学校、滝川市立東小学校と4校の校長時代を経験することになりました。そしてこの3月、37年間

の教育・行政職生活を滝川市立東小学校で終え退職となりました。中でも、平成26年度から27年度の2年間は、秩父別町で勤務させていただき、誰よりも子どもたちのことを真剣に考え協力してくれた保護者や地域の皆様と、協力しながら様々な教育活動に取り組むことができました。ありがとうございます。特に、子どもたちの生き活きとした姿

や笑顔からは活力をもらい、全職員が喜々として教育活動に取り組んでいる姿に感謝の気持ちや安堵感を覚え、豪放磊落を基調に「時を守り」「場を清め」「礼を正す」を基本として、朝と放課後の挨拶運動に取り組んできた日々を懐かしく思い出しております。

この4月からは教育長として、「自信、信頼、社会貢献」という3つのキーワードを掲げ、教育行政を推進してまいります。つまり、教職員と児童生徒が学びに「自信」を持ち、教育委員会と学校現場との「信頼」を築き上げ、地域のために「社会貢献」できる子どもたちを育てるといいます。また教育振興の町づくりに向けて、関係機関とも連携を図りながら様々な教育課題に積極的に取り組んでまいりたいと考えております。

どうか町民の皆様には、今後とも教育行政推進に対しまして、変わらぬご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。就任の挨拶とさせていただきます。

小学生陶芸教室を開催

～地域・学校連携による体験活動～

3月7日、地域と学校の連携による体験活動事業として小学校4年生を対象とした陶芸教室を行いました。

本町の陶芸クラブ会員のみなさんに協力していただき、小学4年生が事前に自分たちで作った湯呑みや小鉢などに色づけをする作業を指導していただきました。

陶芸の色づけは、焼き上がりの色合いがどのようになるかは、実際に焼いてみないとわからないため、出来上がってみてのお楽しみとなります。

色づけが終わった後は、陶芸クラブ会員のみなさんの好意で、粘土から陶器を形成する工程を見学させていただきました。

この日色づけ作業をした作品はこの後、陶芸クラブの皆さんに窯で焼いていただき、15日に見事完成しました。



上手く塗料をつけられたかな？



道具を使い、慎重に色づけしていきます



ろくろを使った形成作業に興味津々です！

マナビっぷ情報

生涯学習マスコット
《マナビィ》で
学習情報を皆さんに
お知らせします



◆秩父別町教育委員会◆

シェイプアップエクササイズ教室開催

～いい汗を流しました～

2月22日、3月8日の2回にわたり、研修センターでシェイプアップエクササイズ教室を開催しました。

札幌市の「カラダシフォン」のインストラクターを講師に迎え、格闘技の動きを取り入れたエクササイズを教わりました。「1・2パンチ→フック→しゃがみ→前蹴り→バックステップ→(相手の)頭抱え→膝蹴り」等の一連のコンビネーションを音楽にあわせて、何度も繰り返し行うと・・・途中でついていけなくなる参加者もちらほら。結構ハードなエクササイズでした。



雑巾を寄贈いただきました

～JA北いぶき女性部から～

3月1日(水)、JA北いぶき女性部(秩父別支部)の皆さんで手づくりされた雑巾をスポーツセンターにご寄贈いただきました。

女性部からは毎年雑巾を寄贈いただいております、その雑巾は館内の清掃などに使わせていただいております。

雑巾を手渡すJA北いぶき女性部役員のみなさん



少年スポーツ教室

～バレーボール教室を開催～

3月18日（日）、ファミリースポーツセンター体育館で、小学生を対象としたバレーボール教室を開催しました。

当日は、音江小学校の川本教員を講師に迎え「初心者向け」の教室を、本町ジュニアバレーボール少年団の協力もいただき実施しました。今回は「初心者向け」ということで、バレーボールの基本的な動きや練習方法等を3時間にわたり指導いただきました。



基本的な動きの反復練習が上達への近道です

第4回秩父別「笑学校」開催

～地域と高齢者と子どもたち～

3月20日（火）、ファミリースポーツセンターにて、第4回秩父別「笑学校」を開催しました。

今回は、空知教育局の担当者を講師に迎え「空知親学セミナー～地域と高齢者と子どもたち」と題し、現代の子どもたちを取り巻く環境や、地域での子どもたちと高齢者の関わりについて講演いただきました。

講演終了後には、第3期秩父別「笑学校」の修了式を行い、参加者に修了証を贈呈しました。



4色の色紙を使った、参加型の講演の様子

図書館だより

★図書館情報局★

☆読書感想画コンクール ～参加してくれてありがとう！～

本を読んで強く心に感じたことを絵に描く、第25回読書感想画コンクールを実施しました。12月初旬から、幼児の部～、小学校高学年の部まで部門に分けて募集したところ、11作品の応募がありました。

画用紙いっぱい描かれた作品からは、子どもたちの読書への楽しそうな思いが伝わってきました。

それぞれ最優秀賞は、幼児の部で赤松実乃里（みのり）ちゃん、小学校1・2年生の部で斉藤雪穂（ゆきほ）さん、同3・4年生の部で斉藤優月（ゆづき）さん、同5・6年生の部で溝口怜奈（れな）さんが選ばれました。



表彰式の様子

☆第60回こどもの読書週間 ～『はじまるよ！本のカーニバル』～

平成30年4月23日から5月12日は、「こどもの読書週間」です。昭和34年から、子どもの読書活動についての関心と理解を深めるとともに、子どもが積極的に読書活動を行う意欲を高めることを目的に設けられました。この機会に、子どもたちに読書に親しむことを勧め、子どもの読書の大切さについても考えてみましょう。

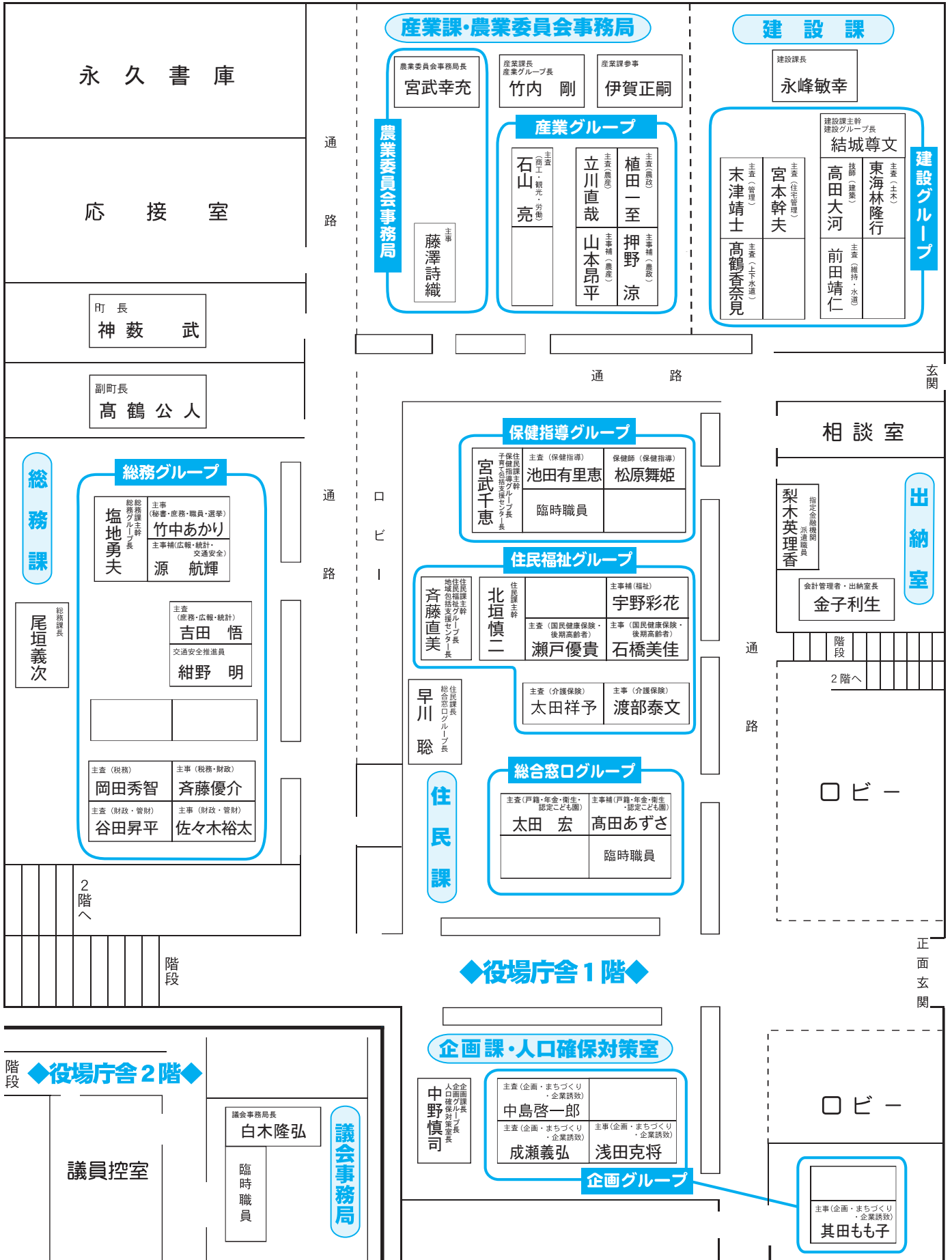
また、図書館では、毎月「絵本おはなし会」の開催や、読んだ本の記録ができる、子ども向けの「わたしがよんだ本」、大人向けの「私の読書ノート」を実施します。皆様の参加をお待ちしています。

◆ マナビっぴ情報に関するお問い合わせ先 ◆

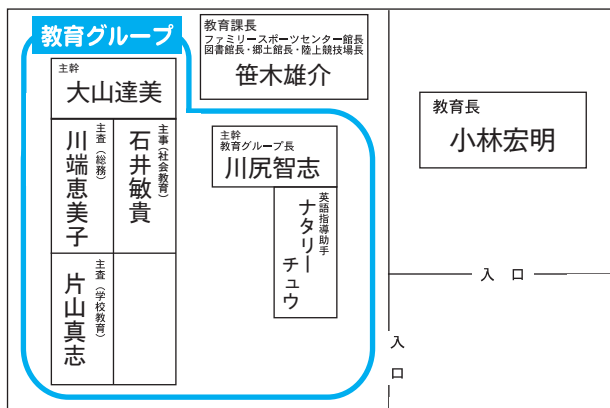
教育委員会 教育グループ 【電話 33-2555 FAX 33-3549】

町 職 員 配 置 図

平成30年4月1日現在



●教育委員会事務局(ファミリー・サポート・センター)●



正面玄関

●除雪ステーション●



●深川地区消防組合秩父別支署●



人事異動等のお知らせ

4月1日付で人事異動及び新規採用がありましたので、お知らせします。()内は異動前の職名です。

【総務課】

▽総務グループ主査【税務】

(同グループ主査(庶務・広報・統計)) 岡田 秀智

▽総務グループ主査

(同グループ主事(財政・管財)) 吉田 悟

▽総務グループ主事【財政・管財】

(北海道派遣) 佐々木 裕太

▽主幹・保健指導グループ長

兼子育て包括支援センター長 (同主幹・保健指導グループ長) 宮武 千恵

▽主幹兼福祉担当主査

(同主幹兼福祉・国保・後期高齢者担当主査) 北垣 慎二

▽住民福祉グループ主査

(同保健指導グループ主査) 太田 祥予

▽住民福祉グループ主査

(国保・後期高齢者) 瀨戸 優貴

(同グループ主事(国保・後期高齢者))

▽北空知衛生センター組合

(総務課総務グループ主査(税務)) 本橋 昌

▽派遣

【秩父別町社会福祉協議会】 中山 友斗

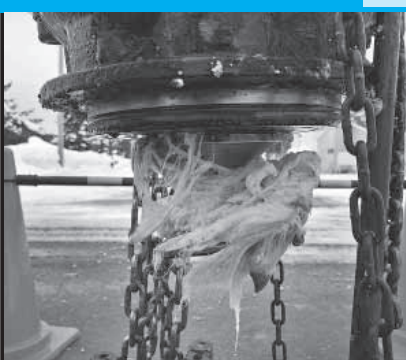
▽住民課保健指導グループ保健師

松原 舞姫



STOP!

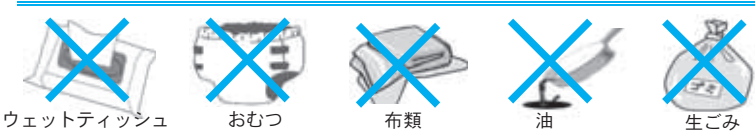
トイレに"異物"を流さないでください



ポンプに異物が絡まった状態

最近、下水道管内にウエットティッシュのような水に溶けない紙(布)類が流れ込み、マンホール内のポンプに絡まり故障する事態が多発しています。ポンプ等の機械が故障すると、汚水が道路上のマンホールからあふれ出たり、家のトイレや台所などに汚水が逆流してしまう場合もあります。

トイレには水に溶けるもの以外は、絶対に流さないでください。



上下水道に関するお問い合わせ 役場建設課建設グループ (電話：33-2111 内線94)

東 中央 旭 旭 町内 北 中央 町内
 栄 西 旭 旭 名 新 西 名
 筒 西 吉 飯 氏 眞 永 山 氏
 井 保 川 沼 名 島 守 本 名
 ミ 辰 美 肇 名 蒼 景 健
 エ 夫 智 肇 名 生 一 成 名
 (敬称略) 101 65 79 81 年 祐 眞 一 父
 歳 歳 歳 歳 齢 輔 司 成 の 名

おくやみもうしあげます

おたんじょう おめでとう

●○ 戸籍の窓 ○●	
平成30年 3月末日 現在	人口 2,423人 (-11人) 男 1,136人 (-2人) 女 1,287人 (-9人) 世帯数 1,117戸 (+1戸)
3月中の動き	出生 3人・死亡 4人 転入 18人・転出 28人

一歳になりました



3月9日生まれ

佐々木 はるちゃん

ママ ちはるさん

(中央西 町内)

にやむ(ママ)はるちゃん

ご存じですか？ 「無期転換ルール」

平成30年4月から本格施行！

《無期転換ルールとは》

平成25年4月1日以降に開始した有期労働契約が反復更新されて通算5年を超えたとき(平成30年4月以降)は、労働者の申込みにより、期間の定めのない労働契約(無期労働契約)に転換できるルールです。

制度等の詳細についてはお問い合わせください

北海道労働局雇用環境・均等部指導課

☎011-709-2715

「秩父別町」名が北海道日本ハムファイターズ選手の帽子に!!

5月2日・3日の試合は、ファイターズ選手の帽子に注目して応援しましょう!!

3月2日、札幌市内で開催された北海道179市町村応援大使「18市町村代表者×応援大使 決起集会」で限定ユニフォーム、帽子、ヘルメットに市町村名が掲出される抽選会が行われ、神薮町長が帽子への掲出を見事引き当てました!!

また、抽選会後には、秩父別町応援大使の渡邊諒選手と鍵谷陽平選手に「秩父別産トマトジュース」と「秩父別産ゆめぴりか」を贈呈。両選手の今シーズンの活躍を期待し激励しました。



■秩父別町名キャップ掲出試合

試合日	対戦相手	開始時間
5月2日(水)	東北楽天ゴールデンイーグルス	18:00
5月3日(木・祝)	イーグルス	14:00

◆お問い合わせ 役場企画課企画グループ 電話 33-2111 (内線72)